学校番号	3020B

平成３１年度　　農業科

教科	農業	科目	農業と環境	単位数	２単位	年次	1
使用教科書	農業と環境　（農山漁村文化協会出版）						
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

「農業」の基礎的な科目です。農業と環境の関わり、農業の役割、作物の生育の仕組み、栽培技術について、実習や座学等を通して学んでいきます。実習では作物をよく観察し、積極的に取り組みましょう。

２　学習の到達目標

・農業及び環境についての興味・関心を高める。
・農業に関する基礎的な知識と技術を習得する。
・実習や座学を通して、科学的思考力と問題解決能力を伸ばし、農業の各分野で活用する能力と態度を育てる。

３　学習評価（評価基準と評価方法）

観点	a：関心・意欲・態度	b：思考・判断・表現	c：技能	d：知識・理解
観点の趣旨	農業生物の育成と環境の保全など、農業と環境に興味･関心を持ち、課題の探究に意欲的に取り組み、その課題を科学的に捉えて合理的に解決しようとする実践的な態度を身につける。	農業生物の育成と環境の保全などから農業に関する考えを深め、基礎的な知識と技術を基に、課題に対して科学的に捉えて合理的に解決し表現する能力を身につけている。	農業生物の育成と環境の保全など、農業と環境に関する基礎的な技術を身につけ、農業生物の育成に関するプロジェクトを合理的に計画し、その技術を適切に活用している。	農業生物の育成と環境の保全など、農業と環境に関する基礎的な知識を身につけ、農業生物の特性と栽培・飼育環境や環境保全・創造の重要性を理解している。
評価方法	学習状況の観察 ワークシートの記述 実習記録レポート 発表態度　等	学習状況の観察 ワークシートの記述 実習記録レポート 発表態度　等	学習状況の観察 ワークシートの記述 実習記録レポート 定期考査の結果、実習への取組　等	学習状況の観察 ワークシートの記述 実習記録レポート 定期考査の結果　等

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元（題材）の評価基準	評価方法
			a	b	c	d		
前期	農業と環境を学ぶ	○農業と環境の学び方 プロジェクト学習 学校農業クラブ活動 意見発表	○			○	a:農業と環境の学び方、作物栽培について関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 b:農業と環境の学び方、作物の栽培について、課題を見出し、解決を目指して思考を深め、判断・表現しようとしている。 c:農業と環境の学び方、作物の栽培について基礎的な技術を身につけ、技術を活用している。 d:農業と環境の学び方、栽培の技術について理解し、基礎的な知識を身につけている。	授業観察 実習記録 レポート 発表態度 定期考査
	栽培の基礎、プロジェクト	○マリーゴールド 性質と形態 課題設定と栽培計画 栽培の実際 調査結果 まとめ	○	○	○	○		
後期	栽培と飼育の基礎	○ハクサイ・ダイコン 性質と形態 栽培計画 栽培の実際	○	○	○	○	a:作物栽培について関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 b:作物の栽培について、課題を見出し、解決を目指して思考を深め、判断しようとしている。 c:作物の栽培について基礎的な技術を身につけ、技術を活用している。 d:栽培の技術について理解し、基礎的な知識を身につけている。	授業観察 実習記録 レポート 定期考査
	環境の調査と環境保全	○環境調査 地黄湿地見学 保全について	○	○		○	a:環境や農業・農村について関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 b: 環境や農業・農村について、課題を見出し、解決を目指して思考を深め、判断しようとしている。 d:環境や農業・農村について理解し、基礎的な知識を身につけている。	授業観察 実習記録 レポート 定期考査
	私たちの暮らしと農業・農村	○暮らしと農業・農村の関わり	○	○		○		

※　表中の観点について　a：関心・意欲・態度　　b：思考・判断・表現
　　c：技能　　d：知識・理解

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。